

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成20年9月11日(2008.9.11)

【公開番号】特開2004-171735(P2004-171735A)

【公開日】平成16年6月17日(2004.6.17)

【年通号数】公開・登録公報2004-023

【出願番号】特願2003-349064(P2003-349064)

【国際特許分類】

G 11 B 7/0045 (2006.01)

G 11 B 7/125 (2006.01)

【F I】

G 11 B 7/0045 A

G 11 B 7/125 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月30日(2008.7.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録すべきデータを変調して複数の記録変調符号を生成し、パルス状の光ビームを光ディスクに照射することによって、前記複数の記録変調符号にそれぞれ対応する長さを有する複数の記録マークおよびスペースを前記光ディスクに形成する、光学的データ記録方法であって、

前記複数の記録マークの少なくとも2つは、先頭に配置され、前記記録マークの始端部分を形成するためのファーストパルスと、最後尾に配置され、前記記録マークの終端部分を形成するためのラストパルスと、前記ファーストパルスおよび前記ラストパルスの間に配置され、前記記録マークの中央部を形成するためのマルチパルス列とを含む記録パルス列に基づいて照射される光ビームにより形成され、

前記マルチパルス列は、前記記録変調符号の基準周期Tよりも長いパルス周期を有し、前記複数の記録マークのそれぞれは互いにTあるいはその整数倍だけ異なる長さを有し、

前記記録マークが長さにおいて2T増加するにつれて各記録パルス列のパルスの数は1つ増加し、

最短の記録マークおよび次最短の記録マークはそれぞれ1つのパルスによって構成されている、光学的データ記録方法。

【請求項2】

記録すべきデータを変調して複数の記録変調符号を生成し、パルス状の光ビームを照射することによって、前記複数の記録変調符号にそれぞれ対応する長さを有する複数の記録マークおよびスペースが形成される、データ記録媒体であって、

前記複数の記録マークの少なくとも2つは、先頭に配置され、前記記録マークの始端部分を形成するためのファーストパルスと、最後尾に配置され、前記記録マークの終端部分を形成するためのラストパルスと、前記ファーストパルスおよび前記ラストパルスの間に配置され、前記記録マークの中央部を形成するためのマルチパルス列とを含む記録パルス列に基づいて照射される光ビームにより形成され、

前記マルチパルス列は、前記記録変調符号の基準周期Tよりも長いパルス周期を有し、

前記複数の記録マークのそれぞれは互いに T あるいはその整数倍だけ異なる長さを有し

、前記記録マークが長さにおいて $2T$ 増加するにつれて各記録パルス列のパルスの数は 1 つ増加し、

最短の記録マークおよび次最短の記録マークはそれぞれ 1 つのパルスによって構成されている、データ記録媒体。

【請求項 3】

請求項 2 に記載のデータ記録媒体を再生する光学的データ再生方法であって、

前記データ記録媒体に光ビームを照射するステップと、

前記記録マークを再生するステップと、

を包含する光学的データ再生方法。